

定例記者会見 市長あいさつ・説明

平成30年11月20日（火）

午後4時～

佐久市役所4階 特別会議室

報道関係の皆様には、大変お忙しい中、定例記者会見にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

本日の記者会見は、
佐久市議会「第4回定例会」に提出する議案の概要を中心にご説明を申し上げたいと思います。

はじめに、今回提出する議案でございますが、
資料1-1のとおり、条例案4件、事件案12件、
予算案6件、合計22件でございます。

時間の制約もございますので、主なものにつきましてご説明申し上げますので、よろしく願いいたします。

最初に、条例案につきまして申し上げます。

3 ページをご覧ください。

議案第 86 号、「佐久市体育施設条例の一部を改正する条例の制定」は、佐久総合運動公園野球場の設置等に伴う所要の事項を定めるもので、平成 31 年 4 月 1 日から施行しようとするものでございます。

続きまして、事件案につきまして申し上げます。

11 ページをご覧ください。

議案第 94 号、「エストニア共和国サク市との姉妹都市の提携」は、友好都市として交流を深めている同国サク市と一層の親善交流を促進し、両市の更なる発展を目指すことを目的として姉妹都市の提携をしようとするものでございます。

続きまして、予算案について申し上げます。

19 ページをご覧ください。

議案第 100 号、平成 30 年度一般会計補正予算（第 6 号）は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ 300 万円を追加し、歳入歳出予算の総額を、それぞれ 455 億 1,186 万 5 千円にしようとするものであります。

これは、(交付要領に基づく) 佐久長聖高等学校が第69回全国高等学校駅伝競走大会に出場することに対する全国大会出場交付金であります。

22ページをご覧ください。

議案第101号、平成30年度一般会計補正予算(第7号)は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ9億8,610万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を、それぞれ464億9,797万円にしようとするものであります。

補正内容ですが、歳入は、国の平成30年度補正予算に伴う国庫補助金等のほか、国・県補助金の内示による補正、起債対象事業費の変更に伴う地方債の補正などがございます。歳出は、国の補正予算に伴う事業費の増額のほか、国・県の補助採択がなされた事業、緊急的に発生した事業、及び事業費の確定等に伴う補正でございます。

23ページをご覧ください。

「歳入」は、国・県補助金の内示などによる補正でございます。主なものを申し上げます。

14款の国庫支出金は、補助内示に伴う、市役所本庁舎及び道の駅ほっとパーク浅科に設置する電気自動車充電設備に係る「次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金」、国の補正予算に伴う、小学校及び中学校への空調設備整備に係る「ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金」などでございます。

18款の繰入金は、公立小学校、中学校及び保育園への空調設備整備に係る「小・中学校施設整備基金繰入金」の増額、及び「保育所施設整備基金」からの繰入れなどでございます。

次に、「歳出」について、主なものを申し上げます。

25ページから26ページをご覧ください。

総務費の総務一般事務費は、事業費の確定見込みによる、過年度分国庫支出金等18件の返還金でございます。

浅科支所複合施設整備事業費は、設計内容変更に伴う次年度への契約期間延長による、平成30年度の基本設計・実施設計業務委託料の減額でございます。

民生費の保育所施設事業費は、公立保育園への空調設備整備に係る設計委託料でございます。

設置工事費につきましては、設計業務完了後、早期の工事着手を図るため、債務負担行為を設定いたしました。工事箇所は、保育室のうち既に設置している未満児室以外の三歳以上児室（15園61室）を予定しております。（資料1-2）

土木費の総合運動公園整備事業費は、佐久総合運動公園第二駐車場予定地の用地購入費でございます。（資料1-3）

小学校施設整備事業費、及び**中学校施設整備事業費**は、国の補正予算に伴う、公立の小・中学校の空調設備整備に係る経費でございます。（資料1-2）

27ページをご覧ください。

第2表の繰越明許費につきましては、2件でございます。

これは、小・中学校の空調設備に係る経費でございますが、それぞれ国の補正予算に伴う事業で、年度内の完了が困難であるため、事業費全額を次年度へ繰り越すものであります。

これにより、来年度中に市内の公立小・中学校の普通教室に、空調設備を設置してまいります。

なお、臼田地区の4小学校には、普通教室に冷風機

を配備いたします。

(資料1-2)

28ページをご覧ください。

第3表の債務負担行為補正につきましては、追加12件でございます。

番号20番、及び21番は、公共工事の施工時期等の平準化等を図ることなどを目的に設定する、ゼロ債務負担行為でございます。32ページの下水道事業特別会計の汚水管渠工事も同様でございます。

(資料1-4)

29ページをご覧ください。

第4表の地方債補正につきましては、追加2件、変更2件でございます。

31ページをご覧ください。

特別会計につきましては、4件でございます。

以上、今議会に提出いたします議案の主なものについて、ご説明申し上げました。

続きまして資料2をご覧ください。

この度、「平成30年度第二次佐久市総合計画実施計画」を策定しました。

この実施計画は、事業を計画的かつ効果的に推進するための、平成31年度から33年度までの短期的、具体的な計画であります。

これにより、人口減少社会を乗り越え、持続的に発展できるまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

続きまして資料3-1、資料4をご覧ください。

文化振興基金を活用した文化振興事業について2点申し上げます。

始めに、資料3-1でございますが、来年1月12日（土）に開催するウィーン・サロン・オーケストラによるニューイヤーコンサートです。

音楽の都ウィーンで抜群の人気を誇る名門オーケストラが、ワルツの王であり、ウィーンを代表する作曲家「ヨハン・シュトラウス2世」が手掛けた「オペレッタ こうもり より序曲」や、「美しく青

きドナウ」などの名曲を演奏します。

オーケストラの他にも、歌やバレエが盛り込まれ、気軽な雰囲気を楽しめる編成となっており、古くからウィーンで親しまれている人気のコンサートです。チケットは佐久市コスモホール等で販売中です。

なお、イベントの報道にご協力いただける報道機関におかれましては、読者及び視聴者へのプレゼント用の招待券を6枚まで提供いたしますので、詳細については文化振興課までご連絡をお願いします。

(プレゼントチケット提供手順 資料3-2)

次に、資料4でございますが、来年3月21日(木・祝)に上演される

劇団四季のファミリーミュージカルです。

劇団四季のファミリーミュージカルは、2014年から開催しており、今年で5回目を迎えます。

今回上演する【魔法をすてたマジョリン】は、魔女のマジョリンと人間たちとの心の交流を描いた劇団四季のオリジナルミュージカルであり、1982年に初めて上演され、全国各地で多くの子どもたちに感動をもたらしてきました。

音楽・ダンスをはじめ、華やかな舞台装置と衣装で彩りを添え、劇団四季らしい舞台となっています。

チケットは、佐久市民への限定販売を12月9日（日）からコスモホールで行います。

ニューイヤーコンサートおよびファミリーミュージカルを大勢の方にご覧いただき、舞台芸術を存分にお楽しみいただきたいと思います。

私からの説明は以上です。